HEXAGON
MANUFACTURING INTELLIGENCE

Inspect 2026.2

- リリースノート -



目次

リリースノート 3
システム要件 4
ソフトウェアのインストール 5
ソフトウェアのアップデート 7
インストールの変更または削除 8
別の言語でPC-DMISの実行 9
トラブルに対処 10
Hexagon Manufacturing Intelligenceへのお問い合わせ 14

リリースノート

新機能または改善点

主な改善点

- [**チップが未校正の場合は実行をブロックする**] チェックボックスを選択しているときでも、チップが未校正の場合は専用の「自動校正」フォルダーから自動校正測定ルーチンを実行できるようになりました。[**設定**] 画面で [**チップが未校正の場合、自動校正フォルダーからの実行を許可する**] を選択し、校正測定ルーチンを含むフォルダーを指定します。Inspect は、チップが未校正のときでも、指定されたフォルダーからの自動校正コマンドから成るルーチンを実行します。

- ユーザーは、Inspect がユーザーのプレイリストを保存する場所を選択できるようになりました。[**設定**] 画面の [**プレイリスト**] エリアで、デフォルトフォルダーを維持するか、または [**カスタムフォルダーの使用**] を選択して、ユーザーのコンピュータまたはネットワークの場所にあるフォルダーにプレイリストを保存します。これによって測定機の間でプレイリストを共有できます。

- Inspect でのレポート作成を無効化することができるようになりました。これを行うには、[**設定**] 画面で [**レポートの作成**] チェックボックスをクリアします。

- ベトナム語で Inspect を使用できるようになりました。

何が修正されました

- インストーラおよびアプリケーションメニューに Eye-D アドオンオプションが表示されなくなりました。INS-12715 を参照してください。

- 実行エラーメッセージは閉じることができるようになり、[**測定**] 画面でビジョンオプションを対象としなくなりました。INS-12972 を参照してください。

システム要件

オペレーティングシステム

Inspect 2026.2 は 64 ビット Windows 11、Windows 10、Windows 8.1、Windows 8 および Windows 7 Ultimate (Service Pack 1 build 7601) で動作します。その他のオペレーティングシステムはサポートされていません。

Microsoft .NET Framework

Windows対応のMicrosoft .NET Framework 4.6.1。

その他の要件

HTML5をサポートするインターネットブラウザ。

お使いのコンピュータシステムは、計測製品または使用しようとする製品をサポートする必要があります。

Inspect 2026.2は、適切なアドオンを使用してInspectを構成する限り、以下のソフトウェア計測製品で動作します:

- PC-DMIS（PC-DMIS Readme.pdfファイルのシステム要件を参照する）。
- QUINDOS
- Swift-Check（このアドオンは、Swift-Check機能をInspect内のアドオンとしてインストールします。Swift-Checkアーティファクトには、独自の印刷されたユーザーガイドが付属しています）。

支援されている他のアプリケーションのシステム要件については、それらの製品のマニュアルを参照してください。また、Hexagon Manufacturing Intelligenceの代理者へ連絡することもできます（このドキュメントの最後にある「Hexagon Manufacturing Intelligenceへの問い合わせ」を参照しくてください）。

ソフトウェアのインストール

これらの手順は、管理者がInspectをインストールして設定するためのものです。

ステップ 1: システムおよびハードウェア要件を確認

新しいバージョンのInspectをインストールする前に、上記の「推薦されたシステム要件」に記述されたシステムおよびハードウェアの要件を満たしているか確認してください。また、インストールが正常に行われるように有効なソフトウェア·ライセンスを持っている必要があります。

- コンピュータのプロパティを取得するには、Windowsの[**スタート**]メニューから[**システム**]と入力し、[**設定**]をクリックします。結果の一覧から、「**システム**」をクリックします。
- 画面の解像度を確認するには、Windowsの[**スタート**]メニューから[**表示**]と入力し、[**設定**]をクリックします。結果のリストから、「**表示**」をクリックします。**解像度の調整**をクリックします。[**解像度**]リストをクリックして、使用可能な画面解像度を表示します。

ステップ 2: 管理者としてログイン

新しいInspectバージョンを初めてインストールして実行するには、Windowsで管理者権限を持つユーザーとしてログインするか、または次のステップで管理者としてセットアップアプリケーションを実行する必要があります。

ステップ3：Inspectのインストール

以下のファイルを使用して Inspect 2026.2 をインストールすることができます:

Inspect2026.2_####.#_x64.exe

ここで、#記号は特定のビルド番号を表わします。

1. この実行可能ファイルをダブルクリックしてインストールプロセスを開始します。
2. 画面上の指示に従ってアプリケーションをインストールします。



Inspectは、PC-DMISの一部のバージョンにも含まれています。その場合、PC-DMISのインストールプロセス中にInspectをインストールするオプションが表示されます。

ステップ 4: Inspect の起動

Inspectのインストールが完了されると、次の手順を実行してソフトウェアを起動します:

1. Windows の [**スタート**] メニューで、**Inspect 2026.2** と入力します。
2. 表示されるショートカットをクリックするか、またはEnterキーを押します。
    - Inspect を初めて実行する場合は以下の手順に従います:
        a. [**Inspect にようこそ**] 画面で、計測パッケージとバージョンに合うアドオンを選択します。
        b. **その他のアドオン**では、使用する追加アドオンのいずれかを選択します。
    - Inspect を以前に使用したことがあり、それが新バージョンに更新された後に Inspect を実行する場合、以下の手順に従ってください:
        a. [**Inspect にようこそ**] 画面では、以前に選択した計測パッケージとバージョンが事前に選択されています。変更する必要がある場合は、この段階で行うことができます。
        b. **その他のアドオン**では、以前に選択されたアドオンが事前に選択されています。変更する必要がある場合は、この段階で行うことができます。
3. ソフトウェアはアドオンをインストールし、ロードを完了すると、[**ホーム**] 画面を表示します。



Inspectを実行したら、いつでもヘルプアイコン（）をクリックしてヘルプを表示できます。

ソフトウェアのアップデート

前提条件: アプリケーションの起動

Inspectがインストールされると、最新の機能拡張や修正が行われるように最新の状態に保つ必要があります。Universal Updaterアプリケーションを使用して、Hexagonソフトウェアを最新の状態に保つことができます。そのソフトウェアを実行するには、Windowsの「**スタート**」メニューから「**Universal Updater**」と入力してEnterキーを押します。

Hexagon社の顧客体験向上プログラム

インストール中に、Hexagon 社の顧客体験改善のプログラムに参加することができます。このプログラムは、ユーザがアプリケーションをどのように使用しているかを理解するのに役立ちます。これは弊社がユーザの最も使用するソフトウェアの領域を改善することができる改善をするのを助けます。詳細については、このウェブページをご覧ください:

https://hexagon.com/company/divisions/manufacturing-intelligence

インストールの変更または削除

インストールが完了した後でも、必要に応じてインストール内容を修正または削除することできます。これを行うには、インストールプロセスを開始するのと同様に、**Inspect2026.2_####.#_x64.exe** ファイルをダブルクリックします。セットアップでは次のオプションを含む画面が表示されます:

- **修復** - このオプションはアプリケーションを再インストールします。このオプションはインストールによってすべてのファイルが正しくインストールされなかった場合、問題点を解決するのに役立つことがあります。

- **アンインストール** - このオプションはアプリケーションをインストール場所から削除します。Windowsの[**スタート**]メニューを使用して、[**プログラムの追加と削除**]と入力して、[**アプリケーションと機能**]画面にアクセスし、そこのアプリケーションを削除することもできます。

別の言語でPC-DMISの実行

デフォルトではソフトウェアはお使いのオペレーティングシステムの言語を使用します。ソフトウェアの言語を他の言語に変更することができます。**設定**画面から言語を変更できます。

1. サイドバーから、[**設定**]を選択して[**設定**]画面を開きます。
2. **設定**画面で**一般設定**を見つけます。
3. **現在の言語**を希望の言語に設定します。
4. 言語を切り替えるには、プロンプトで[**はい**]をクリックします。その後、ソフトウェアは新しい言語で再起動します。

トラブルに対処

このトピックには表示可能なエラーメッセージまたは条件およびその解決に役立ついくつかのアイデアが含まれています。このトピックで解決策が得られない場合は、Hexagonテクニカルサポートにアクセスしてください:

https://hexagon.com/support-success/manufacturing-intelligence/metrology-support

問題: オブジェクトがターゲットタイプと適合しない。
可能な解決策:

Inspectを再起動してみます。

問題: オブジェクト参照がオブジェクトのインスタンスに設定されていない。
可能な解決策:

Inspectを再起動してみます。

問題: 測定ルーチンを実行しようとする場合、「このようなインターフェースはサポートされない」というメッセージが表示されます。
可能な解決策:

これは、PC-DMISのデフォルトバージョンが削除されたときに発生します。既定のPC-DMISバージョンは、管理者として実行された最後のバージョンです。Inspectには常にデフォルトバージョンが定義されている必要があります。

コンピュータから既定のバージョンを削除する場合は、新たなデフォルトのバージョンを定義する必要があります。これを行うには、[**開始**] を押して、新しいデフォルトとして使用するPC-DMISのバージョンのショートカットを見つけます。それを右クリックして [**管理者として実行**] を選択します。デフォルトとして設定するには、一度だけ管理者として実行する必要があります。

問題: InspectがPC-DMISとの接続を確立しようとしたときまたは実行中に「緊急エラー」が発生します。
可能な解決策を以下に示します。

Inspectヘルプファイルの「PC-DMISの緊急エラーの修正」を参照してください。

問題: Inspectのアダプタに設定エラーがあり、工場出荷時の設定にリセットする必要があります。
可能な解決策を以下に示します。

Inspectを出荷時の設定にリセットしてください。詳細については、Inspectヘルプの「工場出荷時のデフォルト設定へのリセット」を参照してください。

問題: Settings.xmlファイルが壊れているため、Inspectをまったく使用できません。
可能な解決策を以下に示します。

Inspectを出荷時の設定にリセットしてください。詳細については、Inspectヘルプの「工場出荷時のデフォルト設定へのリセット」を参照してください。

問題: PC-DMIS測定ルーチンの実行時にInspectがレポートを生成しません。
可能な解決策を以下に示します。

PC-DMISが.pdfレポートを生成するように設定されていることを確認してください。詳細については、「レポートを印刷するためのPC-DMISの設定」を参照してください。

問題: 実行する時、PC-DMISのバージョンがInspectに表示されません。
可能な解決策を以下に示します。

お使いのバージョンのPC-DMIS用に**PC-DMIS アプリケーション** アドオンがインストールされていることを確認してください。

次に、PC-DMISのバージョンを管理者として少なくとも1回実行します。これを実行するには、PC-DMIS アプリケーションのショートカットを右クリックして、**管理者として実行する**を選択します。

Inspectをこれに接続するには、PC-DMISを管理者として少なくとも1回実行する必要があります。

問題: 実行すると、Inspectは実行オプションエラーを表示します。エラーは、実行オプションを設定できず、実行オプションはロードされた一時測定ルーチンでのみ設定できることを示しています。
可能な解決策を以下に示します。

検査ソフトウェアが実行されており、オープンルーチンがあるかどうかを確認します。

ソフトウェアで開いているルーチンをすべて閉じます。

次に、Inspectからルーチンを再実行します。

問題: プレイリストを実行するとき、Inspectはプレイリスト中の無効なルーチンについての実行エラーメッセージを表示します。
可能な解決策を以下に示します。

エラーメッセージで [**プレイリストを編集する**] ボタンをクリックして、[プレイリスト] ダイアログボックスを開きます。

[**ルーチン**] タブで、赤色でマークされているルーチンを確認します。1つまたは複数のルーチンに欠損、改名、破損があるか、またはその他の問題が存在する場合があります。

Inspectが期待する場所にルーチンが存在することを確認します。

PC-DMISにおいてエラーなしでルーチンを実行できることを確認します。

問題: ルーチンまたはプレイリストを実行すると、Inspectはタスクの有効期限が切れていることに関する実行エラーメッセージを表示します。
可能な解決策を以下に示します。

スケジュールされたタスクを完了して、ブロックをクリアします。

次に、ルーチンを再度実行してみてください。

問題: パレット、バーコード、および校正、プローブの更新などの一部のプローブ関連機能が機能しなくなりました。
可能な解決策を以下に示します。

> Inspect はそのプローブを一か所に保存するシステム向けに設計されています。PC-DMIS では [**検索経路**] ダイアログボックスで一つのプローブ位置を定義できます (**編集 | ユーザー設定 | 検索経路の設定**)。そのダイアログボックスの [**検索対象**] 一覧から、[**プローブディレクトリ**] を選択します。次に、[**指定されたディレクトリを検索する**] チェックボックスをオンにして、そのチェックボックスにおけるボックスでフォルダーパスを定義します。

プローブを1つのフォルダーに一緒に保存しない場合、[**設定**] 画面の [**実行時に一時ルーチンを使用する**] オプションを使用しない場合にのみ、特定の関連機能が有効になります。

そのオプションをクリア (無効に) してみるか、またはすべてのプローブに対して 1 つのフォルダーを設定します。

問題: PC-DMIS レポート出力フォルダーが他の CMM によって共有されている場合、Inspect は機能しません。これが生じると、Inspect はレポートの元が分からなくなります。
可能な解決策:

- PC-DMIS レポートフォルダーをそのコンピュータ上にあるローカルフォルダーになるように設定します。
- PC-DMIS FUSION を使用して、CMM からのレポートを共有します。

問題: 非常に稀なケースですが、実行中に Inspect が実行を停止させるエラーメッセージ「システムコールが失敗しました」を表示します。
可能な解決策:

下記の手順を実行して、Inspect 内部のプローブ管理機能をオフにします:

1. Inspectを閉じます。
2. Notepad などのテキストエディターで下記フォルダーから **PcDmisSettings.xml** ファイルを開きます:

   C:\ProgramData\Hexagon\Inspect\

3. `<config></config>` タグ内部で、下記の行を追加してファイルを保存します。

```
<ignoreprobemanagement>True</ignoreprobemanagement>
```

4. Inspect を再起動します。

Hexagon Manufacturing Intelligenceへのお問い合わせ

Inspect 2026.2 の商用リリースバージョンを使用しており、さらに多くの情報または技術サレポートを必要とする場合、https://hexagon.com/about/contact-us に問い合わせるか、https://hexagon.com/products/product-groups にアクセスしてください。または https://hexagon.com/support-success/manufacturing-intelligence/metrology-support にある Hexagon 技術サポートにアクセスするか、または (1) (800) 343-7933 までお電話ください。